

# Sea&Air(シー・アンド・エア)実証実験について

我が国における国際トランジット型Sea&Air(シー・アンド・エア)輸送の導入可能性を検討するため、アジア(中国)発～阪神港・関西国際空港経由～欧米向けSea&Air輸送の実証実験を実施。

## 実験概要

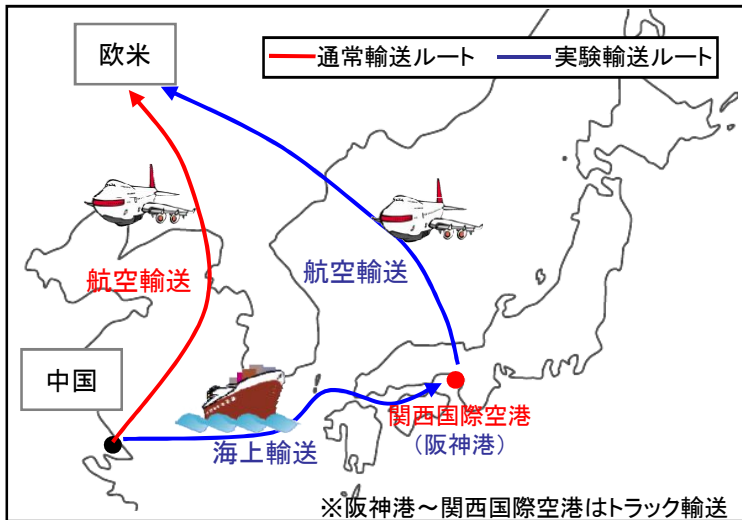
実験期間: 2008年12月～2009年2月(期間中2～3回程度実施予定)

対象貨物・仕向地: ソニー中国工場で製造される電子製品(欧米向け)

輸送量: 1回当たり20フィートコンテナ1本程度(4～5トン程度)

輸送ルート: 輸送スケジュール(例)参照(通常、上海より欧米へ航空直行便で輸送している貨物を阪神港・関西国際空港経由のSea&Airで輸送)

※対象貨物、仕出地、仕向地の詳細は現在検討中(複数のパターンを検討)



## 検証内容

想定される主な課題

定時性・速達性

行政手続の手間

輸送・コンテナ積み替えに伴うダメージ

主な検証事項

輸送スケジュールと実際の輸送時間との乖離を確認

Sea&Air輸送により増加する手続(手間)を確認

輸送時、又は荷役時に生じる貨物へ振動、衝撃を確認

## 輸送スケジュール(例)

ソニー 中国工場	上海港	大阪港 本船 CY	関西国際空港 A/L上屋	アムステルダム	ソニー オランダ倉庫
1日目(木)	3日目(土)	5日目(月)	5日目(月) 7日目(水) 8日目(木)	8日目(木)	8日目(木)
12:00 出発	14:00 出港 (予定)	海上輸送 (コンテナ船) 12:00 入港 14:00 蔵置 (予定) 引渡 陸揚	トラック輸送 18:00 搬入 荷卸し 貨物仕立 23:00 搬出 搭載	航空輸送 1:10 出発 (予定) 05:10 到着 (予定)	トラック輸送 15:00 配送 (予定)